

**診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業
第19回運営委員会 議事概要**

日時：平成20年10月21日（火）13:00～15:00

場所：日内会館 4階会議室

出席者：

（委員） 上原鳴夫，木村 哲，黒田 誠，児玉安司，佐伯仁志，佐藤慶太，
鈴木利廣，高本眞一，永池京子，中園一郎，樋口範雄，山川博之，
山口 徹

（地域代表）松本博志（札幌地域），田林暁一（宮城地域），
野口雅之（茨城地域），矢作直樹（東京地域），
山内春夫（新潟地域），池田 洋（愛知地域），
的場梁次（大阪地域），長崎靖（兵庫地域），
清水信義（岡山地域），居石克夫（福岡地域）

（オブザーバー）厚生労働省

（事務局）日本内科学会

（敬称略・50音順）

議題1（各地域の実施状況について）

資料1「現在の受付状況について（累計）」，資料2「受付の状況等」および
資料3「各地域の現況」により事務局から報告された。

- ・ 受付事例累計は79事例，うち評価結果報告書交付事例数は59事例 また，前運営委員会後に発生事例は9事例である。
- ・ 9事例の内容については，非公開の場で各地域代表より説明を行う。
- ・ 各地域の状況については，特に新しい2地域事務局のことですが，予定どおり岡山地域は8月11日，宮城地域は10月6日からそれぞれ事業を開始している。

議題2（日本看護系学会協議会について）

資料4「評価委員会推薦のフローチャート」により永池委員より説明された。

- ・ 新しく日本看護系学会協議会が推薦する看護師を評価委員として評価委員会に参画することについては，各委員から特段の異議もなく、本件は運営委員会の了解を得た。

- ・なお、現時点では看護系 34 学会全てが参加表明をしているわけではないため、後日参加表明学会について報告する旨が説明された。

議題 3（制度化にむけて今後検討すべき課題について）

1）再発防止の具体的な方策ワーキンググループについて

資料 5－②「再発防止の具体的な方策ワーキンググループについて」により上原委員より報告された。

具体的な実施方法については、引き続き検討を続けるということにされた。

2）地方運営委員会について

資料 5－③「地方運営委員会について」により事務局より報告された。

- ・地方運営委員会の設置は、必須ということではなく、出来る環境が整った地域から実施し、年 1 回～2 回程度の開催を想定している。
- ・開催にあたり、委員に謝金が発生するので、既定の評価委員会の謝金の単価と同額としてよろしいか伺います。

本件は各委員から異議もなく了承された。

3）説明会における調整看護師の役割について

資料 5－④「説明会における調整看護師の役割について（案）」により事務局から説明を行う。

各委員から反対等の意見もなく、実施できる地域事務局から行い、その効果等を後日報告を頂くということとなった。

議題 4（第 14 回診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方に関する検討会について）

資料 6 に基づき、「第 14 回診療行為に関連した死亡に係る死因究明等の在り方に関する検討会資料」佐原室長より 3 点報告された。

・検討会の関係

第 14 回検討会でも報告したとおり、医療界の一部から心配されている意見があるので、それらの方々へのヒアリングを行なうことを考えている。

・法案の関係

当初秋の臨時国会に提出する予定であったが、ご案内の不安定な国会状況のため、次期通常国会に提出する予定である。もし提出しても通常国会は 21 年度予算案および関連法案が先行し、実質審議されるの

は、4月以降になる可能性が高い。

・地方厚生局の関係

10月1日より、新しく各地方厚生局に医療安全対策専門官等が配置され、各モデル事業地域事務局に現状等をお伺いすることとなるので、その際はご協力願いたい。

-木村委員より発言-

- ・深山先生ご担当の解剖マニュアルに関する研究について、当初東京地域で行うということであったが、各地域にも協力頂きアンケートを実施することについて了解願いたい。
- ・昨年、評価結果報告書のマニュアルが作成されたが（厚生労働省研究班会議）、現在の評価結果報告書作成にどのように反映されているかを検証するため、今後出される報告書の評価について昨年同様に厚生労働省研究班会議に協力してもらうことを了解願いたい。

いずれも特段の意見なく了承された。

-黒田委員より発言-

- ・CT スキャンによる死因究明が奈良県で実施された（産経新聞2008/10/18）が、解剖を前提とした本事業から、解剖を行なう死因究明の重要性を提言してもらいたい。
- ・死亡診断書の訂正（朝日新聞 2008/9/29）について、法的な問題があるのかもしれないが、本事業の性格上、死亡診断書の訂正の在り方については、検討してもらうよう提言してはどうか。

議題5（これまでの主な受付事例・相談事例について）（非公開）

各代表より個別に報告された。

次回の日程について

次回は1月以降に開催予定。追って日程調整を行う。